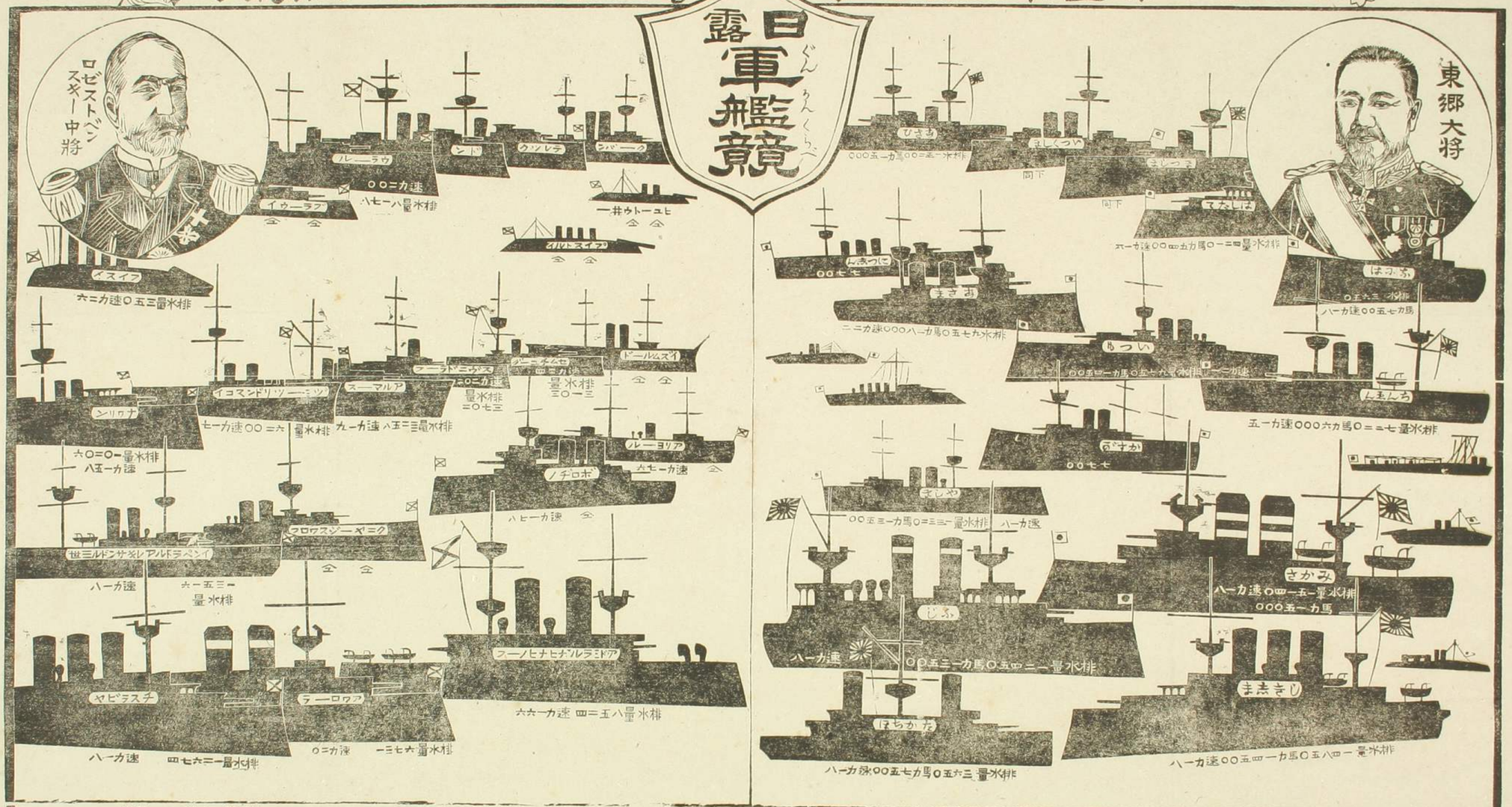
大日本帝國軍艦表

日露軍艦競（ぐんかんくらべ）

露國バルチーク第二艦隊表



◉東航のバ艦隊

●戰艦（六隻）

ヲスラビヤ	一二、六七四噸	一八
インパラトルアレ	一三、五一六	一八
キサンドル第三世	一三、五一六	一七、八
ボロヂノ	一三、五一六	一七、六
アリヨール	一三、五一六	一八
タニヤーヨスワロフ	一三、五一六	一五、八
ナソーリン	一〇、二〇六	

●巡洋艦（十隻）

アウローラ	六、七三一	二〇
アドミラル、ナ	八、五二四	一六、六
ヒナヒノーフ	六、二〇〇	一七
ヅミーツリドンスコイ	三、二五八	一九
アルマーズ	三、一〇三	二四
セムチューグ	三、一〇三	二四
イズムルード	三、七〇三	二〇、二
スグエトラーナ		

●驅逐艦（九隻）

ブイヌイ	三五〇	二六
ブラーウイ	三五〇	二六
ブイストルイ	三五〇	二六
ヒユートウヰー	三五〇	二六
フロゾロリーウイ	二四〇	二七、五
レーズウヰー	二四〇	二七、五
プロレシーチェリヌイ	二二〇	
ブローズヌイ	過日迄建造中なりしに就き噸數等不明	
ブロムキー		

●運送船（七隻）

キタイ	コレア	マンチユリア
アナドウエイ	マラカ	フイリアヲス
カムチヤトカ		

●假裝巡洋艦（四隻）

ウラール	八、二七八	二〇、〇
ドン	八、四三〇	一九、五
テレフク	七、二四一	一九、〇
クーバン	八、四七九	一八、五

◉日露艦隊比較表

▲戰鬪艦（日、七隻）　▲戰鬪艦（露、七隻）

朝日	一五、四四五	ボロヂノ	一三、五一六
三笠	一五、三六三	アレキサンダー三世	同上
敷島	一五、〇八九	クニヤーヂ	同上
富士	一三、六四九	スワロフ	同上
八島	一三、五七七	アリヨール	同上
●鎮遠	七、三三五	オスラビヤ	一三、六七四
●扶桑	三、七七七	●シソイベリキ	一〇、四〇〇
		●ナバーリン	一〇、三〇六

▲裝甲巡洋艦（日八）　▲裝甲巡洋艦（露四）

出雲	九、九〇六	●アドミラル	八、五二四
磐手	九、九〇六	ナヒモフ	
淺間	九、八五五	●ドミトリ、ドンスコイ	六、二〇〇
常盤	九、八五五	ロシヤ	一三、一九五（浦鹽に修理中）
八雲	九、四五六	グロモボイ（同上）	一三、三五九
吾妻	九、四五六		
日進	七、七〇〇		
春日	七、七〇〇		

▲速力二十節以上の巡洋艦（日八）　▲速力二十節以上の巡洋艦（露六）

笠置	四、九七八	オレグ	六、六四五
千歳	四、八三六	イズムルード	三、一〇三
高砂	四、三三七	スピエトラナ	三、七三七
新高	三、四三〇	ゼムチューグ	三、三五八
對馬	三、四三〇	アルマーズ	三、三五八
音羽	三、〇四八	アウローラ	六、七三一
須磨	三、七〇〇		
明石	三、八〇〇		

（備考）日本には猶ほ嚴島、橋立、松島、浪速、高千穗、秋津洲等の有力巡洋艦あり斯の如く對照し來れば、戰鬪艦に於て我少しく劣る所あるも、戰鬪艦と同じく戰線に入り得べき裝甲巡洋艦に於て大に優るが故に、海上の大決戰に於て我は優勢を保つものと謂ふべし。

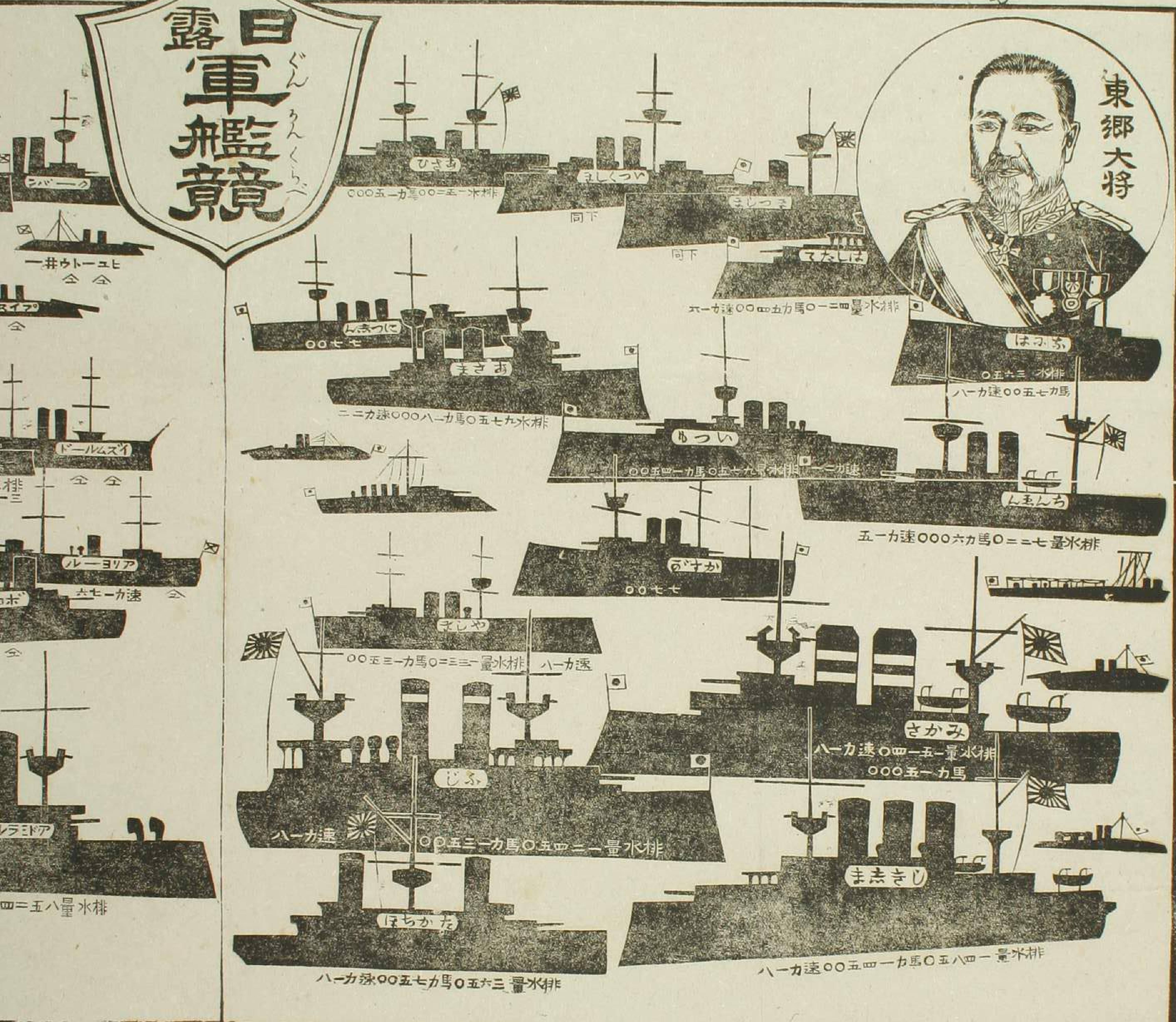
（備考）表中●印あるは勢力劣等速力亦た十五節を超ゑざる老艦なり

明治三十八年一月十二日印刷
明治三十八年一月十五日發行
東京市日本橋區末澤町二丁目三番地
發行兼編輯者　黑川柳右衛門
東京市淺草區向柳原町二丁目三番地
印刷者　深見安太郎

〔定價金五錢〕

……露國　大日本帝國軍艦表

日露軍艦競（ぐんかんくらべ）



◉東航のバ艦隊

戰艦（六隻）

艦名	噸	速力
ヲスラビヤ	一二、六七四	一八
インペラトルアレキサンドル第三世	一三、五一六	一八
ボロヂノ	一三、五一六	一七、八
アリヨール	一三、五一六	一七、六
クニヤーヂスワロフ	一三、五一六	一八
ナワーリン	一〇、二〇六	一五、八

巡洋艦（七隻）

アウローラ	六、七三一	二〇
アドミラル、ナヒモフ	八、五二四	一六、六
ヂミートリドンスコイ	六、二〇〇	一七
アルマーズ	三、二五八	一九
セムチユーク	三、一〇三	二四
イズムルード	三、一〇三	二四
スヴエトラーナ	三、七〇三	二〇、二

驅逐艦（九隻）

ブイヌイ	三五〇	二六
ブラーウイ	三五〇	二六
ブイストルイ	三五〇	二六
ビエードウキー	三五〇	二六
フロゾリーウイ	二四〇	二七、五
レーズウキー	二四〇	二七、五
ブロレシーチエリヌイ	二二〇	
ブローズヌイ	過日迄建造中なりしに就き噸數等不明	
ブロムキー		

運送船（七隻）

キタイ　コレア　マンチユリア
アナドウエイ　マヲカ　フイリアヲス
カムチヤトカ

假裝巡洋艦（四隻）

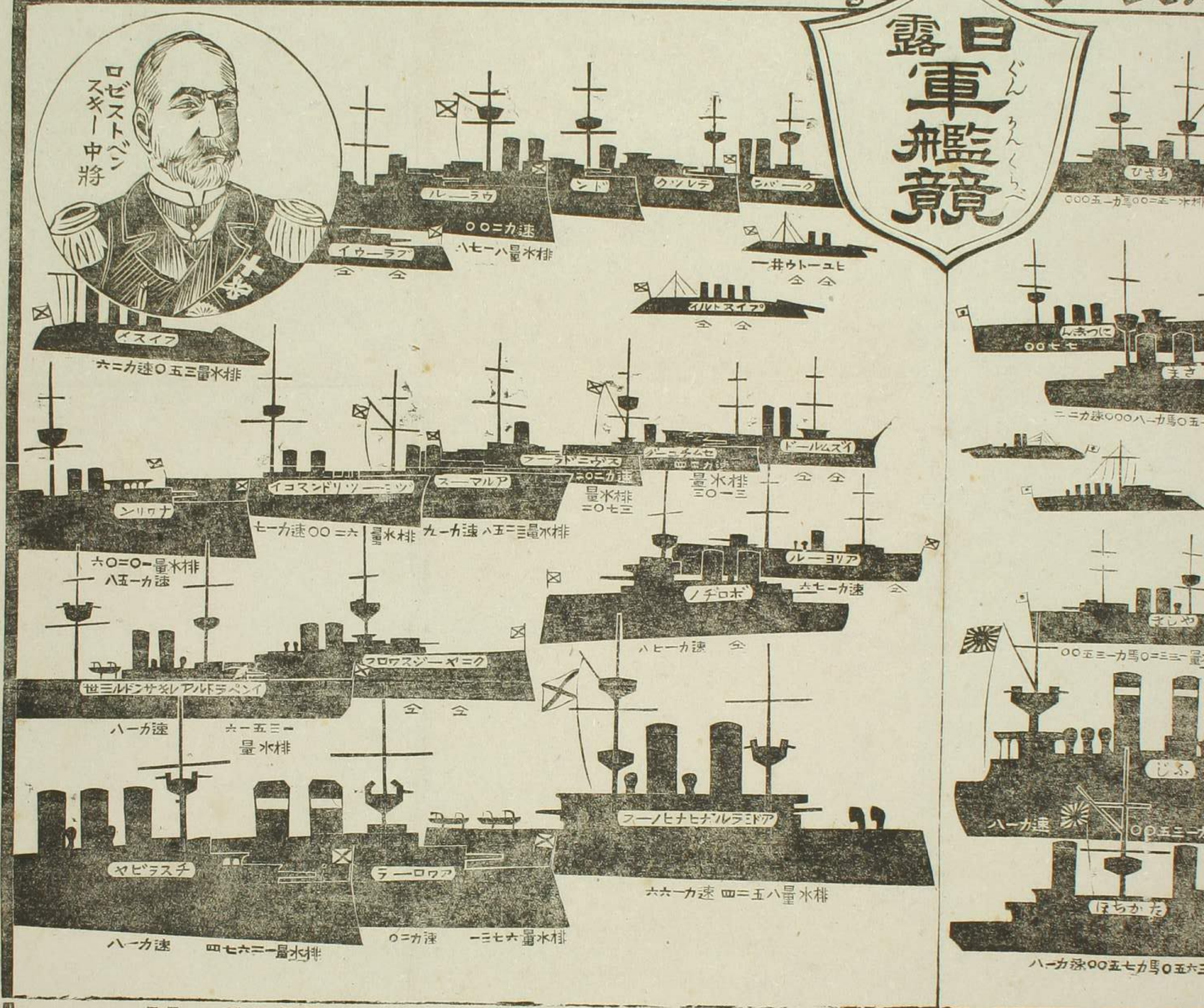
ウラール	八、二七八	二〇、〇
ドン	八、四三〇	一九、五
テレク	七、二四一	一九、〇
クーバン	八、四七九	一八、五

◉日露艦隊比較表

▲戰鬪艦（日、七隻）		▲戰鬪艦（露、七隻）	
朝日	一五、四四三	ボロヂノ	一三、五一六
三笠	一五、三六二	アレキサンダー三世	同上
敷島	一五、〇八九	クニヤーヂスワロフ	同上
富士	一二、六四九	アリヨール	同上
八島	一二、五一七	オスラビヤ	一二、六七四
●鎭遠	七、三三五	●シソイベリキ	一〇、四〇〇
●扶桑	三、七七七	●ナバーリン	一〇、二〇六
▲裝甲巡洋艦（日八）		▲裝甲巡洋艦（露四）	
出雲	九、九〇六	●アドミラルナヒモフ	八、五二四
		ヂミトリ、ド…	

露國バルチーク第二艦隊表

日露軍艦競（ぐんかんくらべ）



キタイ　コレア　マンチユリア
アナドウエイ　マヲカ　フイリアヲス
カムチヤトカ

●假裝巡洋艦（四隻）

ウラール	八、二七八	二〇、〇
ドン	八、四三〇	一九、五
テレツク	七、二四一	一九、〇
クーバン	八、四七九	一八、五

◉日露艦隊比較表

▲戰鬪艦（日、七隻）

朝日	一五、四四三	ポロチノ　一三、五一六
三笠	一五、三六二	アレキサン　同上
敷島	一五、〇八九	ダー三世　同上
富士	一二、六四九	クニヤージ　同上
八島	一二、五三七	スワロフ　同上
●鎮遠	七、三三五	アリヨール　同上
●扶桑	三、七七七	オスラビヤ　一二、六七四
		●シソイベリキ　一〇、四〇〇
		●ナバーリン　一〇、二〇六

▲裝甲巡洋艦（日八）

出雲	九、九〇六	●アドミラル　八、五二四
磐手	九、九〇六	ナヒモフ
淺間	九、八五五	●ドミトリ、ド　六、二〇〇
常盤	九、八五五	ロシヤ　一二、一九五（浦鹽に修理中）
八雲	九、四五六	グロモボイ　一二、三五九（同上）
吾妻	九、四五六	
日進	七、七〇〇	
春日	七、七〇〇	

▲裝甲巡洋艦（露四）

●アドミラル	八、五二四	
ナヒモフ		
●ドミトリ、ド	六、二〇〇	
ンスコイ		
ロシヤ	一二、一九五（浦鹽に修理中）	
グロモボイ	一二、三五九（同上）	

（備考）表中●印あるは勢力劣等速力亦た十五節を超えざる老艦なり

▲速力二十節以上の巡洋艦（日八）

笠置	四、九七八	
千歳	四、八三六	
高砂	四、二二七	
新高	三、四二〇	
對馬	三、四二〇	
音羽	三、〇四八	
須磨	三、七〇〇	
明石	二、八〇〇	

▲速力二十節以上の巡洋艦（露六）

オレグ	六、六四五	
イズムルード	三、一〇三	
スピエトラナ	三、七二七	
ゼムチユーグ	三、二五八	
アルマーズ	三、二五八	
アウロラ	六、七三一	

（備考）日本には猶ほ嚴島、橋立、松島、浪速、高千穗、秋津洲等の有力巡洋艦あり

斯の如く對照し來れば、戰鬪艦に於て我少しく劣る所あるも、戰鬪艦と同じく戰線に入り得べき裝甲巡洋艦に於て大に優るが故に、海上の大決戰に於て我は優勢を保つものと謂ふべし。

明治三十八年一月十二日印刷
明治三十八年一月十五日發行
發行兼編輯者　東京市日本橋區米澤町二丁目三番地　黑川柳右衛門
印刷者　東京市淺草區向柳原町二丁目三番地　深見安太郎

〔定價金五錢〕